

# 市制八十周年を迎え

令和四年八月吉日  
高津町住  
花内友樹

昭和十七年（一九四二）四月一日、大津町を廃止し市制を施行して泉大津市と改称、大阪府で八番目の市として誕生しました。当時は住戸数六百三十戸、人口三万二千七百二十八人で現在の半数以下ということになります。

大阪で一番最初に市制を施行したのは明治時代に大阪市と堺市です。そして、大正期に市制を施行したのが岸和田市です。昭和に入ってから、戦前に市制を施行した豊中市、布施市（後に合併して東大阪市）、池田市、吹田市についで泉大津市が市制を施行し、その後高槻市、貝塚市と続きます。戦前に市制施行した大阪府内における市の中で、泉大津市の規模は最小でした。それなのに市制施行が可能になった理由には、毛布工業を中心とした繊維工業の隆盛があり、毛布が軍需品だったことが大きかったようです。戦時

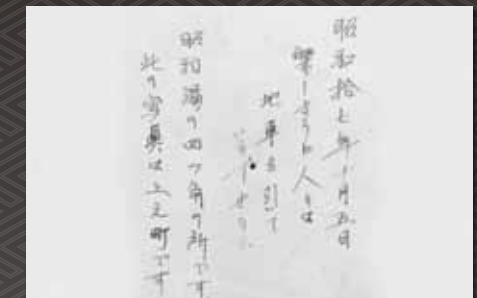
中において毛布や毛織物の製造業者は、国の命令により繊維供出のため企業整備を進め、大阪府大いにバックアップしたことが背景にあります。

市制を施行した昭和十七年に大津神社氏内の地車が曳行されています。それがなぜ判明したかという上之町地車氏に「昭和拾七年十月五日、泉大津市に『昭和拾七年十月五日』の裏に『昭和中の所です。此の写真は上之町です』（写真二）と記されていました。その折、『当時戦地へ送られた写真だそうです』と聞いて、昭和十六年、二十年は第二次世界大戦の最中である。この年の十月には日本列島にアメリカの空襲が及んでいないにしろ戦争の真っ最中によく曳行したと思われ、岸和田でも昭和十七年には、昭和十二年以来正式許可の

上で曳行されたようである。昭和十二年（一九三七）七月に先代上之町地車が淡路島で新調完成されたが、日支事変（日中戦争）が始まったばかりで引き渡しも思うようにいかず、翌十三年八月に淡路島より船で運ばれ大津港で引き渡されている。また、先代上之町地車を彫った川原啓秀師のメモには「昭和十二年 大阪府泉大津市上ノ町地車製作全七月出来 此時日支事変突発シ戦死者が出て祭礼地車曳山停止サル」とあります。恐らく上之町の昭和十七年の曳行は、新調以来の初めての正式曳行と思われる、別の同じ場所です。写真の裏には「上之町ノ新シイ地車デス」と記載があった。このアングルで撮られた地車の台数は六台分の画像が見つかっており、出屋敷町と西之町の画像が見つかっていないのか？それともその時この二台が曳



写真一 上之町



写真二 上之町



写真三 田中町



写真四 上之町

行されていないか？は不明である。

戦時という暗い世情の中、久々の地車曳行であったと思われるが、どの町も楽しそうに地車を曳く様子が伺われる。その六台の曳行風景を見てみよう。

田中町（写真三）は、大屋根の箱棟に一人が左手に団扇を持ち座っていて、正面右勾欄上に座って前方を見ているが地道のせいがかほりが舞うのだろうか？鼻口と手拭いで覆っているのが見て取れ、その左に前に据え置く太鼓が見える。曳き手は二列になっていて右綱を曳く地元五人の内二人が上半身裸状態で曳いている。

上之町（写真四）は、小屋根左右に指示掛かりであろうか、左の人物は正に梶子に指示を出しているように見える。前には乗っておらず曳き手の楽しそうな様子が伺え、右よりこちら向きの二人目だけが御祭礼の法被を着ている。左手前には団扇で声を掛けているのであろうか？今という追い役の姿が見て取れる。

元町（写真五）は、屋根には誰も乗っておらず、勾欄内側に大人と子供が乗っている。日章旗の交差旗が付けられ、成りの曳き手がいて賑わう様子が見て取

れ、地元にある「久井建築〇」と記された法被を着ている人の姿も見える。

下之町（写真六）は、屋根には誰も乗っておらず、日章旗の交差旗の間に太鼓が見える。正面勾欄中央に宮入りを終えた証である御幣が付けられ、その右に「五番」の宮入順の看板が見える。左手前とその後ろにはネクタイをしてベストを着ているモダンな姿も見られる。右より二人目には法被姿の子供の手を引いて楽しそうに走る親子姿が見て取れる。

宮本町（写真七）は、小屋根で指示を出して左に梶子を切った瞬間であろうか？カメラ目線で正面に向かってくる様子で迫力がある。交差旗に玉飾りがあり、正面見熊上の御幣は、大阪市内の地車と同様の豪華な物が付いている。元々戎神社の宮本であるので特別な意識があり、自ら用意し宮宮から付けていたのかも少しれないと若林公平氏（宮本町、千葉市在住）は著書『泉大津八町たんじり祭（続）』で指摘している。宮本町の法被を着ている人もいるが、ほぼ私服であろう。久々に地車を曳ける楽しさがひしひしと伝わってくる一枚である。

上之町（写真八）は、前述の通り新調

して初めて公に曳いた時の画像で化粧幕も光っている様子が伺え、正に今の上之町（令和元年新調して一年曳いただけ）と同じような状況で「状況は違えど歴史は繰り返される」である。小屋根中央に一人だけ乗っていて、正面勾欄中央に宮入り「七番」の看板が付けられている。

いずれの写真もこの場所山手側にある「オクカカメラ店」の撮影による写真と思われるが、この写真が戦地へ送られ、そして八十年後にこうして紹介出来るのを誰が想像していたであろう。これらの写真を見るにつけ、「よくぞ撮って貰った」と感謝につぎくる次第です。

天明五年（一七八五）より以前には地車が曳かれていた大津では今では二百年以上の歴史があります。その通過点として市制施行年の昭和十七年に画像で見る限り戦時中にもかかわらず年に一度の祭りが盛大に行われ、地車を曳ける喜びと楽しさが伝わってきます。市制八十周年の今年も時代が違えど地車を曳ける喜びと楽しい祭りが行われることを切に願い、今後市制九十周年、そして百周年と地車曳行が続けられることを祈願して結びとさせていただきます。



写真五 元町



写真六 下之町



写真七 宮本町



写真八 上之町

はっぴ酒場  
◆営業時間◆  
月～木曜日 18:00-23:00  
金・土・祝前日 18:00-25:00  
定休日 日曜日・祝日  
ご予約・お問合せ 0725-23-1373  
〒595-0065 泉大津市若宮町1-12  
ジョリエビル102号

はっぴ・たすき  
鯉口シャツ  
チャンチャンコ  
オリジナルを作るなら  
（株）紺善 〒596-0053  
大阪府岸和田市沼町 16-11  
tel: 072-422-3275  
fax: 072-439-3234  
http://konzen.jp

伊藤工務店  
株式会社グルーヴィー  
http://www.groovy-osk.co.jp/  
本社 〒595-0062  
泉大津市田中町 6-5 KANNO ビル2F  
TEL 0725-20-4770 FAX 0725-20-4771

家族葬 一般葬 社葬 ご法要  
お葬儀の規模・価格  
すべてに応じて お見積りいたします

戎本町・北助松 駅前に  
家族葬ホール 年内OPEN /  
お問合せ  
泉大津市立総合体育館前  
シティホール 泉大津  
0120-43-4304

一般貨物自動車運送業  
光急便株式会社  
チルド・冷凍食品・一般食品・雑貨・その他  
大阪府泉大津市河原町 264 番 26  
Tel(0725)32-8695 Fax(0725)32-2296

楠本モーターズ 株式会社  
〒595-0072 泉大津市松之浜町2-11-6  
TEL (0725)22-1113  
FAX (0725)22-1116

泉大津 メモリアルホール  
24時間受付  
泉大津市池浦町1丁目17番5号  
☎0725-23-4455  
セルビスグループ

株式会社 本彫野田工房  
大阪府北區天神橋一丁目14-5 丸富ビル303  
☎06-6314-6697  
https://kiborimaedakoubou.com

社会福祉法人 泉大津みなと会  
みなと本部 就労以降支援・就労継続支援・相談支援  
〒595-0054 大阪府泉大津市汐見町 85-1  
TEL.0725-20-3710/FAX.0725-23-2349  
カモメ 生活介護・短期入所  
〒595-0044 大阪府泉大津市河原町 2-13  
TEL.0725-32-3710/FAX.0725-32-2349  
青天 グループホーム  
〒596-0052 大阪府岸和田市並松町24-14

売買 賃貸 注文建築  
地元泉大津で 皆さまのご支援賜り 創業30年以上!!  
〒595-0013 泉大津市安町10番12号(泉南小学校北西角)  
TEL.0725-22-0077 Webで物件掲載中! 国土院保証 保証書

テント・シート帆布製品全般  
泉州シート株式会社  
〒595-0011 泉大津市曾根町1-10-50  
TEL 0725-21-2502  
FAX 0725-21-9886

Lief hair  
〒595-0044 大阪府泉大津市河原町 1-1-104  
営業時間 9:00~19:00  
定休日 毎週火曜日、第2・3月曜日  
TEL 0725-32-1170

ラーニング 有限会社 LearnEng  
〒5950052 泉大津市西港町 8-10  
TEL 090-4649-9476

だんじり衣裳専門店  
サヤ柄チャンチャンコ (ひも・ボタン) タイプもあります。  
肌触りパツグンの急汗速乾生地も豊富に揃えてあります。  
倉敷屋・丸五 力至・日進足袋  
立体インソール採用で、横ブレ防止！  
ファスナー仕様なので、フィット感UP!  
岸和田市加守町 3-5-21  
http://www.negoro-web.com  
☎0120-80-2675